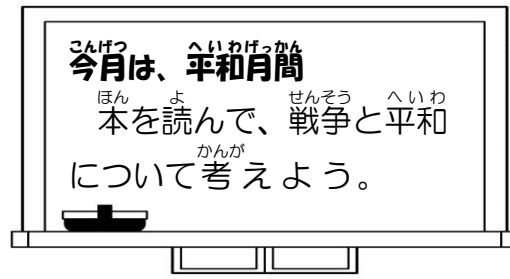




令和元年6月3日(月) 銘苅小学校図書館

6月は、1年のうちでいちばん雨の多い梅雨の時期です。「梅雨」という言葉は、ちょうど梅の実が熟すころ雨が降ることからつけられたといわれています。また、「つゆ」の読みは、物がくさる意味の「ついゆ」からきたともいわれます。雨が続く日は、お部屋でじっくり読書してみませんか？

参考資料：「新図書館ごよみ12ヶ月」



★としょかんからのおねがい★

- ★本は、てさげかばんにいれてもちほこびましょう。
(本を落ととしてよごしたり、雨にぬれないように、かりた本がまいごになるのもふせげます。)
- ★きれいな手・かわいた手で本をさわりましょう。
(クレヨンやえのぐがついた手でさわると本がよごれます。あらった手は、ハンカチやタオルでふいて、かわかして下さいね！)

へいわ・せんそう・いのち

かんが について考えよう

—6月23日 おきなわいれい ひ 沖縄慰霊の日—

太平洋戦争中、1945(昭和20)年3月、アメリカ軍が沖縄に上陸しました。沖縄は太平洋戦争で、日本で唯一の地上戦を体験しました。島の形が変わるほどの激しい攻撃を受け、多くの命が失われました。

日本人、アメリカ人を合わせて20万あまりの人が亡くなり、そのうち、12万あまりが沖縄の人でした。(その12万あまりの人のうち9万4千人は、兵隊以外の住民でした。)

慰霊の日は、沖縄だけの特別な祭りで、戦争で亡くなった人々の霊をなぐさめ、平和を祈る日です。

参考資料：「ビジュアル版 平和博物館・戦跡ガイド③沖縄平和祈念資料館と戦跡めぐり」「ひめゆりたちの沖縄戦」

本校では、6月「平和月間」の取り組みがあります。

図書館では、沖縄戦写真パネル展、平和を考える図書の紹介などを予定しています。戦争のおそろしさ、平和といのちの尊さについて考えてみましょう。



へいわ 平和ってなんだろう？

ほん しょうかい 本の紹介



「へいわってどんなこと？」
浜田桂子・作(童心社)



平和を考えよう②
「教室も外国も世界はひとつ」
竹中千春・監修(あかね書房)

へいわ 平和ってなんだろう？

あなたはどうか考えますか？

本を読んで、先生やおともだち、おうちのひとと話し合ってみるのもいいですね。

